

目次

学校紹介 熊本農業高校での取り組み

- I 授業内での学習
 - ①課題研究
 - ②専攻

Ⅱ授業外での学習

- Ⅲ熊本県内の取り組み事例
- ①球磨商業高校(商業科)終わりに

生徒による研究発表



自己紹介

1998年12月30日生まれ 熊本県玉名市出身 25歳

学歴

H29年 熊本県立菊池農業高等学校畜産科 卒業 R3年 東京農業大学 農学部 畜産学科 卒業 R3年 熊本県立熊本農業高校 畜産科 講師

部活動 馬術 養豚プロジェクト







I 授業内での取り組み

課題研究 (必修)

2学年2単位 3 学年4単位 計6単位 総合的な探求の時間→課題研究で代替

課題研究とは

農業に関する諸問題を見つけ出し、これまでに学んだ各科目や自身の経験を元に課題解決に向けて自発的・創造的に取り組む科目

課題研究

単位目標

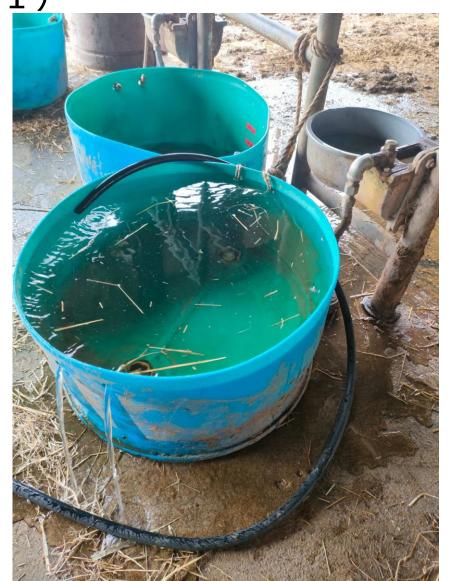
実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を 支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成 することを目指す。

実施内容

- ①調査・研究・実験
- ②作品制作
- ③産業現場などにおける実習

課題研究 ①調査・研究・実験 ②作品制作

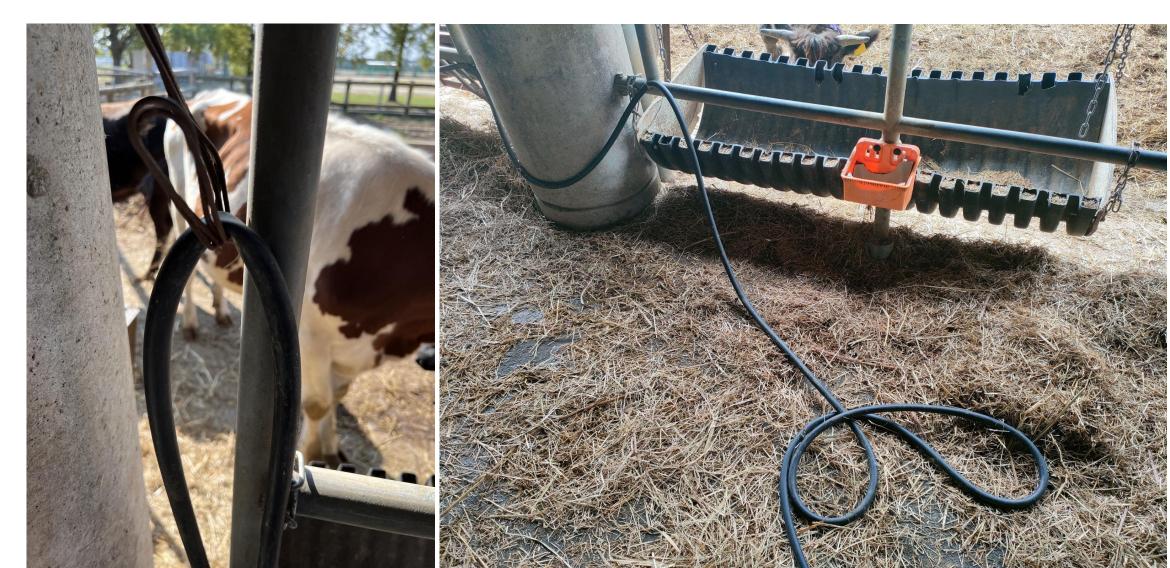
実施内容(1)





課題研究 ①調査・研究・実験 ②作品制作

実施内容(1)



課題研究 ①調査・研究・実験 ②作品制作

実施内容(2)

モモ・カタ肉が生産量が多く、売り上げが少ないため、商品開発 を行うことで売り上げを向上させることを目的とする





課題研究 ③産業現場などにおける実習

実施内容

1週間泊まり込みで各農家(酪農・肉牛・養豚)で実習を行う





畜産・食品製造(3年次選択) 別名:専攻学習

実施内容

2学年2単位 3学年4単位 計6単位

養豚部門では

- 1. 豚の生産・肥育
- 2. 豚肉の加工
- 3. 豚肉の流通

を年間を通して行っている。



R5年度特別会計	養豚部門
予算額	5,000,000
収入額	0
一般需用費	
原材料	
一般役務費	
備品費	
委託料	

畜産・食品製造(3年次選択) 別名:専攻学習

南園祭 (文化祭)

各専攻での生産物販売



食品バザー



畜産・食品製造(3年次選択) 別名:専攻学習

お披露目会

日頃の活動・生産でお世話になっている方に研究発表、食味を行う





一般企業や一次産業にしかない価値観・考えを生徒に伝えてもらう

Ⅱ 授業外での学習(農業クラブ活動)

目標:科学生・社会性・指導性を育成すること

プロジェクト発表会





Ⅲ 熊本県内の取り組み事例(球磨中央高校)

商業科

商業科目「課題研究」を中心に取り組む 3年 週3時間

経営感覚を養う授業として 2年 商業科目「マーケティング」「財務会計」

「総合的な探求の時間」

有志10名が集まって地域活性化に取り組む「調査研究班」を紹介



Ⅲ 熊本県内の取り組み事例(球磨中央高校)

商業科

表題:エシカル商品の開発による災害復興支援

被災した各地域の特産品を使った商品を開発し、ビジネスへ発展









2年生20人にアンケートを取ったところ

8名 起業したい

12名 考えたことがない

起業したい

家族や知人が自営をしている 様々な学習をしていく中で耕作放棄地問題を解決したいと思った

起業したくない

起業するために背負うリスクが怖い 儲からないイメージがある

8名 起業したい

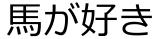
馬の牧場

不動産 (農地)

養豚・牛の肥育

調理

保険会社



牛が好き

豚が好き

料理が好き

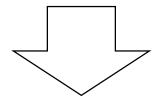
人のためになることが好き

8名 起業したい

○○が好き

○○をしたい・解決したい

ほかに企業がない



起業

8名 起業したい

どのようなことを知りたいか

起業するためには何から始めればいいのか

実際に起業した人の話を聞きたい

様々な経営形態を比較したい

販路や利益を確保するにはどうすればいいのか

今回分かったこと

- ①農業高校では起業家教育は進んでいない
- ②教員の中で起業することが選択肢にない
- ③1次産業は特に企業するリスクが高い
- ④起業したいと考えている人が思ったより多かった
- ⑤今後も外部と積極的に交流する場を持つことが大切

1次産業の起業家を増やすことは日本の産業を支える